

50問で解る 簿記入門

後藤 弘 著



- ★ 簿記は小学校で算数を習った方なら、誰でも覚えられ、しかも非常に役立つ技術です。
- ★ 簿記は本を読んだだけではダメです。この本は実際にやって覚える練習帳もかねています。

<著者略歴>

後 藤 弘

大正8年秋田市に生まれる。

東北大学文学部卒，日本興業銀行ほか数社を経て，

昭和32年日本能率協会経営コンサルタントとなる。

現在同会常務理事。

著書に「バランスシート」「3時間で解る簿記」「黒字倒産の謎」

「企業成長の鍵」「ビジネスマンのための会計学教科書」「付加価値
分析入門」「付加価値分析」「税金に強くなる本」などがある。

©

昭和48年3月25日

初版発行

昭和53年3月15日

3版発行

50問で解る簿記入門

著 者 後 藤 弘

発 行 者 砂 山 桃 嗣

印 刷 安 信 印 刷 株 式 会 社

社団法人 日本能率協会
発 行 所 東京都港区芝公園 3-1-22 (協立ビル)
電話(434)6211(大代表)・振替東京2-112450

2234-4011-5992

製本トキワ

本書の内容の一部あるいは全部を無断で複写複製（コピー）することは、法律で認められた場合を除き、著作者および出版者の権利の侵害となりますので、あらかじめ小会あて許諾を求めて下さい。

50問で解る簿記入門

後藤 弘 著



社団法人 日本能率協会

簿記や会計を学ぼうとする方がたへ

◇面白く簿記を覚えよう

簿記は小学校で算数を習った方なら、誰にでも覚えられる簡単な技術です。しかも非常に役立つ技術です。この技術は、現在、わかりにくく、わかりにくく教えられています。そこで、私は、この簿記という技術を、誰にでもおもしろく覚えられるように、簡単な算数の計算をスタートに、問、答方式で論理的に組み立ててみました。問題は全部で五〇問です。この五〇問の問題を解くことによって、簿記の仕組みが全部わかるようになっていきます。さあ、はじめて下さい。

◇一度覚えたらけっして忘れません

簿記は本を読んだだけではなかなか覚えにくい技術です。本を読んだときはわかったような気でいても、いざというとき、すっかり忘れて、また本を読み返すという人が大部分です。それは、簿記を頭だけで覚えようとするからです。簿記は自分で実際にやってみて、はじめて確固として身につく技術です。そこで、この本では、答を実際にあなたの手で、この本に書きこんでも

らうことにしました。つまり、あなたに、頭だけでなく、手も使って覚えてもらおうということです。といって、別に用紙を用意する必要はありません。この本に解答用紙をつけてありますので、それに書きこんでもらえばいいのです。こうして、自分で実際にやってみて覚えますと、けっして忘れるものではありません。この機会にぜひ簿記を覚えて下さい。

◇簿記がわからないと経理はわからない

簿記というと、すぐ実務と結びつけ、実務をやらない人は簿記は不必要だと思っている方がいます。しかし、これはまちがいです。簿記はバランスシート（貸借対照表）や損益計算書を理解するために絶対に必要な知識です。簿記がわからないと、バランスシートも損益計算書も中途半端な理解に終わってしまいます。会社の幹部でバランスシートや損益計算書をみる機会の多い方は、簿記を身につけて、財務諸表の知識を確固たるものにして下さい。簿記は経理の出发点なので、近代的ビジネスマンなら、誰でも身につけておくべき常識です。この本でぜひ簿記を覚えて下さい。

昭和四十八年二月十日

後 藤 弘

目 次

問①	土地の儲け……………	二
問②	儲けの計算式……………	三
問③	算式を足し算で表わす……………	五
問④	算式を図にしてみる……………	七
△解説1▽	バランスシートについて……………	九
問⑤	バランスシートの変化……………	二
問⑥	池田商店の利益計算(1)……………	三
問⑦	池田商店の利益計算(2)……………	五
問⑧	池田商店の利益計算(3)……………	七
△解説2▽	会社の利益計算……………	九
問⑨	帳簿にどう記録するか……………	二
△解説3▽	記帳の第一原則……………	三

問10 購買の記録…………… 四

△解説4▽ 記帳の第二原則A…………… 七

問11 販売の記録…………… 六

問12 経費支払の記録…………… 四

△解説5▽ 記帳の第二原則…………… 四

まとめ1 会計の利益計算…………… 四

問13 仕訳の練習問題…………… 四

問14 残高はどうすればわかるか…………… 五

問15 総勘定元帳への転記…………… 五

△解説6▽ 総勘定元帳の記帳要領…………… 五

問16 転記の練習…………… 五

△解説7▽ T字型による転記…………… 六

問17 バランスシートの作成…………… 六

問18 試算表(1)…………… 六

問19 試算表(2)..... 壹

問20 試算表(3)..... 壹

問21 負債..... 充

△解説8▽ 仕訳の八要素..... 七

△解説9▽ バランスシートの構造変化..... 三

△解説10▽ 主要科目解説..... 四

まとめ2 簿記の仕組み(1)..... 五

問22 販売の仕訳..... 七

問23 仕入原価がわからないときの仕訳..... 九

△解説11▽ 便利な売上という科目..... 八

△解説12▽ 売上は仮の科目..... 八

問24 売上原価の算出(1)..... 八

問25 売上原価の算出(2)..... 金

問26 売上原価の仕訳(1)..... 七

問 27	売上原価の仕訳(2).....	八
問 28	経費の仕訳(1).....	九
問 29	経費の仕訳(2).....	九
問 30	試算表の分割.....	十
	△解説13▽ 利益勘定の分割.....	十
問 31	精算表(1).....	一〇
問 32	前払費用(1).....	一〇
問 33	前払費用(2).....	一〇
問 34	減価償却費.....	一〇
問 35	経費明細帳.....	一〇
	△解説14▽ 販売費および一般管理費の科目.....	一一
	△解説15▽ 修正記入について.....	一二
問 36	精算表(2).....	一二
	△解説16▽ 補助簿について.....	一八
問 37	補助簿(1).....	二〇

問 38	補助簿(2).....	二三
------	-------------	----

問 39	補助簿(3).....	二三
------	-------------	----

まとめ 3	簿記の仕組み(2).....	二七
-------	----------------	----

△解説17▽	帳簿記帳の要領.....	二九
--------	--------------	----

問 40	伝票会計(1).....	二三
------	--------------	----

問 41	伝票会計(2).....	二五
------	--------------	----

問 42	伝票会計(3).....	二七
------	--------------	----

問 43	伝票会計(4).....	二九
------	--------------	----

問 44	伝票会計(5).....	三一
------	--------------	----

問 45	貸倒引当金.....	三一
------	------------	----

問 46	退職給与引当金.....	三二
------	--------------	----

△解説18▽	会社の利益計算.....	三九
--------	--------------	----

問 47	未処分利益剰余金.....	三九
------	---------------	----

△解説19▽	利益処分.....	三九
--------	-----------	----

問 48	利益処分……………	一五四
問 49	配当金、賞与の支払い……………	一五五
問 50	総合問題——総まとめ……………	一五六

問1 土地の儲け

青木君は五年前に土地三三三平方メートルを一〇〇万円で買いました。いままで借家住いをしていた青木君は、この土地を売ってマンションを買うことにしました。土地の値段は五年間で五倍に上がり五〇〇万円で売ることができました。青木君はこの土地でいくら儲けたでしょうか。答を下の解答欄に書いて下さい。

万 円

答 1

儲けは四〇〇万円です。

4 0 0 万 円

★やさしすぎてバカバカしいと思われるでしょうが、この問題が簿記ではもっとも重要な基本なのです。

問2 儲けの計算式

青木君の儲けの計算をあなたは暗算で行なったと思いますが、それを計算式で示して下さい。



計 算 式

答 2

計 算 式

$$500\text{万円} - 100\text{万円} = 400\text{万円}$$

売値の五〇〇万円から、
買値の一〇〇万円を差し引
いて儲けを計算しました。

問3 算式を足し算で表わす

あなたは儲けの計算を下
の算式のように引き算で行
ないました。この算式を足
し算で示す方法を考えて下
さい。

△ヒント▽

左項の一〇〇万円を右項に移項すると
△は△に変化します。

計 算 式

$$500\text{万円} - 100\text{万円} = 400\text{万円}$$